

2022年 4月 24日 《献堂25周年記念礼拝》

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌171・172番 ～主を待ち望む者は～
ヤベツの祈り

聖書朗読 使徒行伝1章3～8節

特別映像 献堂記念映像

メッセージ 「神の国の豊かさに生きる」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌292番 ～御手の中で～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～喜びがある～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日は献堂25周年記念礼拝。これまでの主のお導きを心より感謝致します！

☆今週の祈り会：○早天祈祷会：明朝6時～。◎祈祷会：木曜午前10時半～

夜7時半～（大和の祈祷会映像に参加）○準備祈祷会：土曜夜8時～。

★来週日曜礼拝では誕生祝福式が行われます。〈司：白川兄／祈：石井姉〉。

☆一年に一回聖書を完読できる！Bible Reading Plan〔4/24－5/1〕

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	1サムエル 11-13	14	15-16	17	18-19	20-21	22-23	24-25
新約	ルカ 18:18-43	19:1-27	28-48	20:1-18	19-47	21:1-19	20-38	22:1-23
チェック	〇〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「神の国の豊かさに生きる」

～聖霊様を待ち望む～

「わたしは水でおまえたちにバプテスマを授けているが、わたしよりも力のある方がおいでになる。わたしには、その靴のひもを解く値打ちもない。この方は、聖霊と火によっておまえたちにバプテスマをお授けになるであろう。また、箕を手に持って、打ち場の麦をふるい分け、麦は倉に納め、殻は消えない火で焼き捨てるであろう。」ルカによる福音書3章16～17節

先週のイースターでは、村山紀雄兄の洗礼式がなされました。長年のお祈りの実を見る事ができ、今も生きておられる神様を心から賛美致します！

バプテスマのヨハネは、自分の後から来られる救い主イエス様の事を上記の言葉のように紹介しました。水の洗礼は人間であるヨハネから受けるが、その後から来られる主イエス様は神様であるので、天からの聖霊によって私たちを満たしてくださるお方だということです。

水の洗礼はクリスチャンになる儀式のように思われる所がありますが、確かにそれも真実ですが、もっと大きな意味は、主イエス様が私たちに与えられた「聖霊様」によって私たちが満たされるということの象徴として示された儀式でもあるということです。ですから、私たちは主イエス様から直接、聖霊なる神様を豊かに頂いて、神の霊に満たされて、使徒たちと同じようにキリストの証人としてこの世の中で輝いていくことを使命として与えられているのです。

主は復活されてから40日間だけ、弟子たちにお伝えになった内容がありました。それは「神の国」についてです。この「国」という言葉は、「支配」とか「王国」とか「主権」という意味をもった言葉ですが、弟子たちがその時に受け止めた意味は、ローマによって奪われてしまった祖国「イスラエル王国」を取り戻すことだと考えていました。「神の国」＝「神の王国イスラエル」ということでした。しかし、イエス様が弟子たちに伝えたかったことはもっと大きなスケールをもった世界でした。

イエス様が十字架にかかられる直前にローマ総督のピラトと語り合った内容がありますが、そこで、はっきりと「私の王国はこの世のものではない」と語られました。この世のものはいつかは必ず滅びるものですが、主の支配される世界は永遠に続くものであるということを伝えたかったと言えます。

しかし、その当時の弟子たちには理解できないことだったので、“とにかく、聖霊が来るまで待ちなさい。聖霊がやってこられたら、その使命を果たしなさい！”と語られました。私たちはありのままでは主のために働くことはできません。聖霊様を頂かなければなりません。そして、聖霊様によって導かれなければいけません。私たちは自分自身だけでは何もできません。しかし、聖霊様によってすべては可能となるのです。共に聖霊様を求め続けましょう！